

【表紙】

お山の総動員

加治商會

【表紙裏】

【1頁】

梗概

こんもりと緑の葉が繁つて 居るお山の奥、清らかな谷河が流れて  
涼しい風がソヨくと訪れて来ます。奇麗な花に蝶々がたはむれ  
小鳥が美しい声で歌つて居る 浮世離れた別天地 お山の智慧者で  
通る猿公と相棒のタヌ公は酒盛りの眞最中。酒の廻ったタヌ公が  
得意の腹太鼓を叩けば、合わせて踊る猿公の脚はチドリ脚  
焼け付く様な眞夏の太陽がチリくと照り付ける坂道をせつせと  
薪を運んで居るのは働きの熊の親子です。遊びたい盛りの子熊は  
面白そうな太鼓の音や囃子声を聞くと 自分も仲間入りがしたくな  
つて来て、「僕もお猿さん達と踊つてみたいなア」と思はず独り言。  
それを聞きつけた親熊は働いて働き続ける生活にこそ眞の□□□あ  
る事を訓へるのでした。木の葉が散つて秋去り雪降つて冬が訪れま

【2頁】

した。見渡す限りの銀世界も夏中を遊び□して来た。猿やタヌ公に  
は たゞ寒さが身に沁みるばかり

夏のはなやかさは何処やら 餓と寒さにふるへながら廣い□□の  
原をさまよふ猿共の姿はあまりにも惨めでした

鮭□栗柿薪等山と續まれた部屋で楽しく語つてゐるのは夏中を働い  
て来た熊の親子です。突然平和な熊の一家を襲つたのは猿とタヌ公  
です 然し天は何時も正しい者の味方です 猿とタヌ公はたうく  
降参しました

もとより争ひを好まぬ熊は彼等に薪と食物を興へながら貯への必要  
を説いて聞かせました

「梗概終り」

【3頁、上段】

字幕

1. 加治商會マーク

2. 大蔵省推薦

3. お山の総動員

製作 加治商會

作画 山本早苗

1. お山の怠け者、働く事の大嫌ひな狸と猿は今日も朝からお酒宴です  
2. たゞさえお腹の大きな狸は食べ過ぎてハチ切れさうなお腹で腹鼓を

【3頁、下段】

音楽

小鳥―声―アヒル―声

【4頁】

叩き□は踊りを踊つて浮かれて居  
ます

3. それに引かへて働き者の熊の親

仔は今日も朝から汗水たらして

働いて冬の仕度をして居ます。

4. 斯うして捕つたお魚は冬の用意  
に家へ畜へるのです

5. 怠け者の猿は働いて居る熊の親子  
を馬鹿にしてからかひました

6. その中遊び度い盛りの仔熊は働く  
のが嫌になつて自分も狸や猿

【5頁、上段】

の仲間入りをして遊び度くなつて来ました。

7. あゝ云ふ怠け者の眞似をしては  
いけないよ。今にあの連中も後悔

する時が来るんだよ。親熊は

仔熊を叱つて連れて行きました。

8. やがてお山にも秋が来ました

9. そして遂に寒い冬がやつて来ました

10. 今まで遊び暮して冬の用意に何

一つ蓄えて置かなかつた猿達は食

【5頁、下段】

音楽―音楽、カラスの泣声

【6頁】

べる物が無くなって困つて来ました  
何処を探しても食べる物は見当り  
ません 寒さは寒し、お腹は空く  
し仔猿共はとうく泣き出し  
ました。

11. あゝ泣くんじやない。泣くんじやな  
い。これから狸の小父さんと相談  
して見やう

12. 狸さあん！！

13. どうした何か用かね

【7頁、上段】

14. どうだろう、わしらは食べる物が無  
くて困つて居るんだが、柿でも栗  
でもそれとも魚でも何でもいゝ  
んだから食べる物を分けては呉れまいか知ら

15. 冗談云つちや□□ないよ。他にひとやる  
どころか、わしらも食べる物が無くて  
困つて居るんだ。たつた一尾残つた  
魚の骨を今奪合をした仕末さ  
他の者が怠けて遊んで居た時にせ

【7頁、下段】

音楽

【8頁】

つせと、柿や栗や魚や薪を貯めて  
置いた熊の親仔は今冬になつて  
も少しも困りませんし、寒さも  
知らず暖つたかに楽しく暮して  
居りました

17. 噫、さうだ！熊の親仔は何でも持つて居る。あいつらを、やつつけて食べる物を捲き上げよう。それがいゝ、そうしやう。
18. さあみんな戦争の仕度をしろすぐに……

【9頁、上段】

19. 今までせつせつと蓄へて置いた柿や栗や魚が忽ち大砲の弾丸に早変わりして敵をさんざんと苦しめました。

20. 腹が空つては戦争が出来ぬ、お腹を空らした□□猿ではとても熊の親仔には敵ひません
21. とうく猿も狸も降参をしました狸も猿も自分達の間違つて居た事が今、はつきりと判りました

【9頁、下段】

音楽—戦場の騒音  
機関銃—大砲  
爆弾

【10頁、上段】

22. 天は日の丸、地に平和、お山に輝く春が来ました。今まで仲の悪かった猿も狸も熊の親仔と一緒になつて一致協力、お山は総動員せつせと働いて又来る冬の備へに貯へる事になりました
23. 貯へあれば憂ひなし貯蓄は身の為国の為 皆さんこの言葉を忘れないで下さい

お山の総動員 終り

【10頁、下段】

音楽―愛国行進曲

【データ採録者…山梨貴正】【校正…森田健嗣】